

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	有	電話	042(769)8263
担当部課名	土木部	道路整備	課	用地
事務事業名	相模大野線用地購入事業(上鶴間地区)		事業コード	32120

1 総合計画における位置づけ

政策名	第2章	質の高い都市基盤の整備を進めます	事業開始年度
基本施策名	第1節	骨格幹線道路網の整備	4年度
施策名	第2施策	市内幹線道路の整備	

2 実施根拠及び関連法令等

都市計画法、道路構造令

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
本事業は、歩行者の交通安全と地域の骨格となる道路を整備するものであり、通過交通による生活道路への影響を排除するための都市基盤整備である。また地域防災計画(地震災害対策計画)の緊急輸送路として指定されているため車道拡幅と歩道整備を行い災害活動等の交通路の確保を図るもの。		通過車両及び自転車、歩行者	
		対象数	- 台/日
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
用地取得面積 536.6㎡		なし	
		(5) 個別計画の概要	
		計画名 道路整備10カ年計画	
		計画年次 13年度～22年度	
		「相模原市21世紀総合計画」における都市像の実現に向けたまちづくりを進めていくため、今後10年間に整備を図っていく路線を整備目標として示したものの。	

4 評価指標

指標名	道路用地の取得率		
指標式	取得面積 / 取得予定面積 × 100		
指標設定の意図	道路用地取得状況把握		

5 目標と実績

〔金額単位：千円〕

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度	
	実績	実績	実績	目標	目標	
指標	100	100	a 100	b 100	100	
指標			c	d		
指標			e	f		
事業費	決算(予算)額	96,759	135,500	486,897	486,909	335,730
	人員・時間数	1人	1人	1人	1人	1人
	人件費	8,420	8,420	8,420	8,420	8,420
	その他経費					
	合計	105,179	143,920	495,317	495,329	344,150
特定財源		87,000	121,900	421,200	421,200	302,100

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか			
評価 A ▼	A : 達成している (100%)	= 、 、 の平均値 = 100.0%	
	B : 一部達成していない(100%> 80%)		
	C : 達成していない (80%>)		
$\frac{a}{b} \times 100 = 100.0\%$	$\frac{c}{d} \times 100 =$	$\frac{e}{f} \times 100 =$	
理由 :	当該年度取得予定地はすべて取得できた		

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か			
評価 A ▼	A : 適応している	理由 :	現道は、歩道が設置されておらず、また見通しも悪いいため安全上、支障をきたしている。 歩行者や自転車の安全性の確保、また都市基盤整備の観点からも重要な事業で
	B : 一部適応していない		
	C : 適応していない		

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か			
評価 A ▼	A : 妥当である	理由 :	費用対効果は一概に推し量れないが、土地の購入にあたっては、不動産評価委員会等の評価により取得しており、妥当である。
	B : 一部妥当でない		
	C : 妥当でない		

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か			
評価 A ▼	A : 代替の可能性ない	理由 :	市が実施することは妥当であり代替性はない。
	B : 代替の可能性低い		
	C : 代替の可能性高い		

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか			
評価 A ▼	A : 満足できる	理由 :	道路の整備により交通の渋滞緩和及び歩行者の安全確保が見込まれておりまた地域住民の理解も得られている。
	B : 一部満足できない		
	C : 満足できない		

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か			
評価 A ▼	A : 有効である	理由 :	本路線は、相模大野駅と相模原市南部地区を結ぶ幹線道路であり、市民の安全な生活環境の確保など、質の高い都市基盤の役割を担う。
	B : 一部有効である		
	C : 有効でない		

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ある</p> <p><input type="checkbox"/> ない</p> <p>説明 : 地権者の協力を得て、連続的な事業の実施をすることにより、早期の完成を目指す。</p>
	<p>コスト改善余地</p> <p><input type="checkbox"/> ある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ない</p> <p>説明 : 事業にかかる経費をこれ以上圧縮することは困難である。</p>

7 総合評価

評価	AAA ▼	他自治体の類似事業との比較	
今後の進め方		説明	効率よく用地を取得し、早期に整備を進める。
<input checked="" type="checkbox"/>	継続		
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

--